

決算語録

スーパー改装で 売り上げを回復

スーパーマーケットの改装を進めて増収増益を確保し、「今までのスーパーは終わったというのがわれわれの総括だ」と話すのは、バローホールディングスの田代正美会長兼社長。



これまで2^キだった商圏範囲を5、6^キに広げ、改装店舗で売り場面積の拡大や生鮮食品、総菜などに強

みのある店舗づくりを展開。スーパー事業全体の売り上げの4割を改装済み店舗が占め、売り上げ回復につながった。

残りの店舗も順次改装する予定で、「単純に何でもそろっているだけのスーパーは生きていけない。距離があっても来てもらえるカテゴリーの店をつくらないといけない」と力を込める。

ドライバー不足 対応でコスト増

貨物輸送量の増加でドライバード確保の課題に直面し、「(下請け業者に依頼する)傭車(ようしゃ)や

派遣社員を入れないと回っていかない」と頭を悩ますのは、エスラインの山口嘉彦社長。



働き方改革で残業削減の風潮もあり、社員が対応できない業務は外部委託や派遣社員に頼っているのが現状。売り上げは伸びても外部委託費などコストが増える傾向にある。

運送コストの増加は運賃の増額で対応するケースも出てくる。「派遣社員を雇う単価も上がっているの